

第1回IM(情報集会)第1班 報告				第1回IM(情報集会)第2班 報告			
日 時 : 2019年10月7日(月) PM6:30 ~ 場 所 : Uコミュニティホテル 祥瑞楼 参加者 : 出口 和義 表 康之 井上 家昌 石田 肇 北川 忠嗣 山村 安德 水上 雅博 広田 甫 森本 竜一 鳥居善太郎 城戸総一郎 戸田 尊文 森 裕一 田原さおり				日 時 : 2019年10月10日(水) PM6:30 ~ 場 所 : 心斎橋「大成閣」 参加者 : 島 顕侑 須崎 洋一 芳田 至弘 吉川 宏 河村 幸司 戸田 尊文 浅浦 哲夫 斎藤 勝俊 表 康之 広田 甫 藤本 良男 井戸田精一			
10/7月曜日1班のIMが開催されました。 東大阪市にあるUコミュニティホテル祥瑞楼で午後18時半より和やかに、且つ活発な意見交換会となりました。 森リーダーの「本日はフリートークです。みなさんそれぞれの思ったことを繋げていきましょう」の挨拶に始まり、広田研修委員長の挨拶、出口会員の乾杯の声にて、会はスタートしました。 以下に話題のいくつかを箇条書きにします。 ・出席率の向上、月2回は来てほしい、どうすればいいか。 ・親睦と奉仕はローターの両輪、何か1つは収穫して欲しい。 ・コミュニケーションが大事、友達と仲間は違う、仲間とは同じ志を持つ者。ローターは仲間である。 ・四宮Gの話より、昨年度退会者数過去最高、穴の開いたバケツでは困る。人と人との関係を大事にしながら増強すべきである。 ・職業上の付き合いの上の奉仕、これが大事だ。 ・衛星クラブ設立承認か否か。無関心が一番困る。 ・米山担当は米山委員会へ ・衛星クラブはかつてのRACのようになってはいけない。面倒を見るものがいなくなる。それを踏まえて発足させるべきだ。 ・増強の際、出席の話がないがしろにされている。紹介者の役割は大事だ。 ・本業が忙しくなればなるほど、コミュニケーションがなくなってしまうが、ローターには温かみがある。 ・55周年実行委員として頑張る。 ・RYLAでの経験がとても良かった。良い経験と思い出が出来た。 以上のような話題で、終始にこやかに、時に熱く、参加者全員で実りある時間を過ごしました。				・「当日の話題」 12名のご参加を頂きIM情報集会を開催しました。 戸田幹事から衛星クラブの検討について、米山奨学担当を青少年奉仕委員会に入れたことを報告されました。米山奨学担当はクラブ協議会に参加をお願いします。 衛星クラブの設立に当たって、どういう組織にするのか、他クラブの情報を集めているところです。衛星クラブは、ロータリークラブより会費を安くし、ロータリー活動ができる組織を考えています。どんなクラブなのか、統一された認識がないので、他のクラブの衛星クラブの実態を理解した上で、一定の時期が来たら、クラブフォーラムなどで報告が必要と考えています。 事務局の負担について心配されている声がありました。出来るだけ開設時間内(10時~16時)に業務が終わるように、会員は事務局の開設時間を遵守して頂き、連絡はよく考え、最小限に留めるようにするのがよいとのことでした。 最近の出席率の低下が懸念される状況が続いているので、衛星クラブも含めて、例会やロータリー活動への参加がしやすくなるように検討が必要という意見がありました。 IMだけでなく、懇親会に参加しやすい人間関係を築くことも大切であり、例会の着席位置も考慮が必要との意見がありました。 以上 クラブの運営方法に関心がまとまり、例会など、出席率の向上を考えた運営方法など、会員同士が親しみやすい組織づくりに話が進みました。			



HIGASHI-OSAKA EAST R.C.

国際ロータリー 第2660地区 東大阪東ロータリークラブ

CLUB WEEKLY

No.2627



国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー

会長 大橋 秀典

ロータリーは
世界をつなぐ

『絆を強くして
楽しく奉仕しよう』



月間テーマ

経済と地域社会の発展月間

米山月間

例会日: 2019年10月17日(木)

(令和元年10月17日)

今日の例会

2019年10月17日

■ 卓話

「最近考えていること」
田中 哲男 君

■ 今日の歌 「我等の生業」
ピアノ 岩島 佳子 先生

■ 例会後 第1回衛星クラブ設立検討委員会

会長の時間

大橋会長(10/10分)

10月に入って、年度が替わってから4か月目になりました。

慣れてきたのかまだなのかよくわからない状態ですが、とにかく頑張ってクラブ運営に取り組みたいと思っています。

今は炉辺会合の時期です。

私はこの頃仕事が忙しくなり、あまり出席できなくて恐縮です。

この会合はIM(インフォーマル・ミーティング)とかファイヤーサイド・ミーティングとか呼ばれたりしていますが、要はミーティングの会場ではなく、堅苦しくない環境の中で本音で話をする会合の事です。

ここでは普段聞けないようなことも気さくに聞けます。

割り当てられた班の日程が難しければ、他の班に参加できますので、どんどん参加してもらえるように、よろしくお願いします。

また、友人紹介例会の友人も少ないようですので、そちらもまたよろしくお願いします。

東大阪東ロータリークラブ

HP : <http://www.higashiosaka-eastrc.jp>

会 長: 大橋 秀典

幹 事: 戸田 尊文

会報資料担当: 島 顕侑

創 立: 昭和40(1965)年3月4日

例会場: ホテルセイリウウ

事務局: 〒579-8012 東大阪市上石切町1-11-12

TEL072-985-0189 FAX072-985-0577 E-mail:higashiohrc@air.ocn.ne.jp

例会: 毎週木曜日 12:30~

ホテルセイリウウ302号室

幹事報告

戸田幹事

《これからの予定》

- 【1】 本日、例会後、定足数例会・第1回衛星クラブ設立検討委員会 於:ロータリー事務局
- 【2】 10/19(土)第14回寺子屋子ども食堂
- 【3】 10/24(木)友人紹介例会(夜間移動例会) 18:30~於:オ・セイリュウ
- 【4】 10/27(日)米山奨学生レクリエーション(表会員、北川カウンセラー、田原会員、ゲンミントウーさん、ショウタンリー君出席)

《連絡事項》

- 【1】 本日例会後、定足数例会を開催致しますのでそのままお残り下さい。よろしくお願い致します。
- 【2】 10月24日(木)は18:30よりオ・セイリュウにて友人紹介例会です。お昼の例会はございませんのでお間違えのないようお願い致します。ご友人をお誘い合わせの上、多数のご参加をお願い致します。
- 【3】 2021~22年度ガバナー補佐立候補推薦書が地区より届いております。ガバナー補佐の資格要件としては、少なくとも3年間地区内クラブに所属している会員であり、クラブ会長を勤めた経験があること等が挙げられます。立候補される方は幹事までお申し出くださいますようお願い致します。



米山功労者 表彰



米山奨学生 ゲンミントウーさん
青少年交換学生 ショウタンリー君

委員会報告

青少年奉仕委員会
米山奨学担当 吉崎会員

この度、金子会員にマルチプル6回目に、水上会員にマルチプル4回目にご協力いただきました。また、勝山会員、石田会員、小林(一)会員、城戸会員にご協力いただきました。有難うございました。引き続き皆様のご協力をよろしくお願い致します。

会員コラム

岡田 耕治

昨年度末、我がクラブより7名の多くの会員が退会されました。お一人お一人の詳しい退会理由を全て把握している訳ではありませんが、健康上の、仕事上の理由により余儀なく退会された会員がおられ止むを得ないと思います。しかしその中にはご縁を頂いて私達のクラブに入会して頂いたにもかかわらず、数年しか在籍されず、ロータリーについては殆ど、とりわけロータリーの魅力について理解されず、又私達とも奉仕活動をされる事なく退会されました。入会前には恐らくロータリーに何かを期待して「友人を作ろう」「奉仕活動しよう」「もっと見聞を広めよう」と強い希望を持って入会されただろう、と思うとその会員が退会された事について無念さを感じます。今から思いますが、その人の為に何か出来たのか、どのように接していけば良かったのか、と私自身反省する事、多々あります。クラブには新入会員に対するオリエンテーションの実施、カウンセラー制度、又は紹介者もいらっしゃるが、退会防止に結びつくには未だ力不足である様に思います。一度クラブとして検証する必要があるのではないか、と考えています。

さて、私は平成元年に入会させて頂いて今年で31年目を迎えます。ロータリーから与えられた一番大きなものは何か、と自問しますとためらう事なく「多くの出会い」と答えます。もし、私の紹介者である常楽寺さん、島さん、お二人のご紹介なくロータリーに誘われてなかったらこんなに多くの出会いはなかったでしょう。ロータリーは完全に私の生活の一部にまでなっております。毎週例会に出席して会員と語り合うことを通じて少しずつロータリーの魅力を積み上げる事が出来ます。ロータリーの世界では真の意味での「親睦」を深め合う事に大きな意義を求めています。親睦を深めるということは、他人への思いやりを深く持つということだと思います。他人は思いやりをかけてもらおう、思いやりをかけてくれた人に対して好意を持ち、自然とその人に思いやりのお返しをする事を考えるのではないのでしょうか。

この、人と人の思いやりの交換が大切であり、ロータリーはそれを「親睦」と言っています。クラブの例会で他の会員から自分の足りないところを謙虚に学び、自分を高めていく、場合によれば己の限界を知る機会にもなります。その過程で会員同志が親睦を深め合うということが「奉仕の心」に結びつくのではないかと、思います。例会出席はロータリアンの三大義務の一つである、と教えられますが、例会出席の重要性は以上のようなところにある、と常日頃思っています。



タイ・ヤンナワRCと食事会

出席報告

10月10日

先週(10/10)の出席者数:31名(4)

ゲスト3名: カメラマン 秋田 茂徳 様
米山奨学生 ゲンミントウー さん
青少年交換学生 ショウタンリー 君

10/10出席率:58.49%

※()内数字は出席免除会員の出席者数
会員:60名(免除11名)

	9/19	9/26	10/3
HC出席	28(2)名	31(4)名	31(2)名
MU出席	10(1)名	5(0)名	9(2)名
修正出席率	73.08%	67.92%	75.47%

田中(哲)会員
台北東海RC例会訪問

